アル・アクサ洪水第763日目: イスラエル軍がガザを砲撃する中、アルカッサム旅団が 囚人の遺体を引き渡し

Palestine Chronicle, 2025年11月5日、脇浜義明訳 *脚注はすべて訳注



ヌセイラト難民キャンプの避難民となったパレスチナ人。

主要事項

- *ネタニヤフ首相府は、国際赤十字委員会からイスラエル人捕虜の遺体を受け取ったことを発表した。
- *イスラエル軍はハーン・ユーニス東部地区を激しく砲撃し、ヘリコプターからも攻撃した。
- *ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者68, 875人、負傷者170, 679人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

11月5日 11:21pm

*パレスチナ・クロニクル:過去2年間にわたるイスラエルのガザに対するジェノサイド戦争は、米政府だけの外交問題にとどまらなかった。それは米国全土、特に若いアメリカ人やニューヨークのような都市に集中する多民族の労働者階級の政治意識を変容させた¹。ロマーナ・ルベオの小論を読まれたい。

11月5日 11:20pm

¹ ニューヨーク市で始めてムスリムの進歩的市長が誕生した要因の一つとして民衆のガザのパレスチナ人支援運動が挙げられる。イスラエルはこれに激怒して、ニューヨークのユダヤ人市民に、イスラエルへ移住してこいと呼びかけた。

*アル・ジャジーラ:イスラエルのベンヤミン・ネタニヤフ首相府は、イスラエルがガザ地区で拘束されていた捕虜の一人の遺体を国際赤十字委員会を通じて受け取ったと発表した。

*イスラエル軍:2014年8月にハマスに捕らえられたギヴァティ旅団の将校ハダル・ゴルディンの遺体がラファのトンネル内でハマス戦闘員と一緒だったことを確証する情報はない。

*アルジャジーラ:アルジャジーラの特派員は、アル・カッサム旅団がガザでイスラエル人捕虜の遺体を国際赤十字委員会に引き渡したと報じた。

*アルジャジーラ:ガザ保健省で遺体管理を担当する委員会の責任者はアルジャジーラに対し、今日受け取った遺体の中には頭部のない遺体があり、他の遺体もひどく腐敗していて、身元確認は極めて困難であると述べた。

11月5日 8:25 pm

*パレスチナ・クロニクル:昨日、ニューヨーク市で開催された「グラマー・ウーマン・オブ・ザ・イヤー 2 0 2 5 」 授賞式で、人気者の子供向け教育的エンターテイナーのミズ・レイチェルは、受賞スピーチの中で封鎖されたガザの子どもたちに敬意を表した。

11月5日 8:17pm

パレスチナ・クロニクル:国連は昨日、イスラエルによる攻撃が続く中、先月食糧配給が再開されて以来、約 100 万人が食糧支援を配給したと発表した。

11月5日 8:16pm

* アルジャジーラ:イスラエルの反入植地団体「ピース・ナウ」は、住宅省がラマッラー南部の入植地に数百戸の住宅からなる新たな入植地地区を建設するための2件の入札を発表したと述べた。

11月5日 6:58 pm

*パレスチナ・クロニクル:国連は昨日、ガザ地区では先月の食糧配給再開以降、イスラエルの攻撃が続く中、約 100 万人が食糧支援を受けたと発表した。

11月5日 6:53 pm

パレスチナ・クロニクル:『インターセプト』の報道によれば、YouTube は、主要なパレスチナ人権団体3つのアカウントを削除し、さらにガザと西岸地区におけるイスラエルの戦争犯罪を記録した70本以上の動画を削除した。

アル・ジャジーラ:イスラエルのガザ攻撃が始まった頃、ルバ・ムサラムは5年生の医学生で、アル・アクサ殉教者病院で看護の基本を実地研修する予定だった。しかし、医療スタッフが死亡、負傷、疲弊するために、彼女は研修医の役割を担うことになった。

*アル・ジャジーラ:アル・カッサム旅団は、イスラエル軍が無人機を使って遺体回収作業を監視し、そのあとで、停戦にもかかわらず、現場を攻撃したと述べた。旅団は、イスラエルは撮影した映像を意図的に操作して、偽情報を流したと言った。旅団は、アッシュジャイヤ地区で回収したイスラエル人の遺体を地元時間午後9時に引き渡すと発表した。

*アル・ジャジーラ:アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍がハーン・ユーニス東部で破壊作戦を実施したと報じた。

11月5日 5;:02pm

*イスラエル・メディア:宗教シオニスト党は、予備役兵への追加的税制優遇措置を付与する法案がクネセトで可決されなかったら、今後与党連立政権への賛成票を投じないと宣言した。

11月5日 4:43 pm

*パレスチナ・クロニクル:イスラエル政府閣僚は、米国でゾーラン・マムダニがニューヨーク初のムスリム市長に当選したことを非難し、市内のユダヤ人にイスラエルへ移住せよと呼びかけた。

11月5日 4:37pm

*パレスチナ・メディア:ガザ救急車サービスは、アル・ブレイジ難民キャンプ東部でパレスチナ人男性が、イスラエル軍の発砲で死亡したと報告した。

*パレスチナ・クロニクル: UAE政権は、21世紀型の外交政策機構を構築した。それは、ポピュリズムを排し、政治的イスラムを抑圧し、民主主義を求める民衆運動を無力化する機構である。ジュナイド・アハマドの小論を読まれたい。

11月5日 3:42 pm

*イスラエル・メディア:人質家族会は、残りの遺体が全部返還されるまで、合意の第二段階に進まないように、政府に 要望した。

*ガザ保健省:2023年10月7日以降の犠牲者は、死者68,875人、負傷者170,679人となった。

11月5日 1:20 pm

*SAFA (パレスチナ通信社):遺体交換協定の一環として、イスラエルはパレスチナ人囚人の遺体15体を引き渡し、遺体はハーン・ユーニスのナセル総合病院へ到着した。

*イスラエル・メディア:予備審問裁判所は、元軍検事総長イファット・トメル・イエルシャラミの拘留期間を3日間延長したいという警察の要請を承認した。

*アル・ジャジーラ:数百人の患者や負傷者が病院へ押し寄せているが、病院はどこも必要な医薬品や医療物資が欠乏し、壊滅的状況の中で運営している。

*アルジャジーラ:国際赤十字委員会とアル・カッサム旅団の合同チームが、イスラエル人捕虜の遺体捜索を続けるため、ガザ東部のアル・シュジャイヤ地区に入った。

11月5日 11:02am

*パレスチナ・クロニクル:ハマス戦闘員をガザ回廊のイスラエル占領地から出る安全通路確保に関して、停戦合意を進展させるメカニズムとして交渉されている。

11月5日 9:54am

*ピース・ナウ:イスラエル住宅省はラマッラーの南に新規に数百戸の入植者住宅を建設する工事の入札を発表した。今年発表された入植地拡大工事の入札件数は前例がない数になった。

*アル・ジャジーラ:イスラエル軍機がハーン・ユーニス東部のバニ・スハイラを空爆した。

*アル・ジャジーラ:現在イスラエル軍はラファ東部で大規模な家屋破壊作戦を展開している。

*イスラエル・メディア: Walla ニュースはハーン・ユーニス東部でイスラエル軍による空爆と住宅破壊があったと報道し、アル・ジャジーラは軍がガザ市東部でも砲撃と住宅爆破を行ったと報道した。

*パレスチナ・メディア:パレスチナ委員会の発表によれば、先月イスラエル軍と入植者が西岸地区で行った襲撃、住宅破壊、土地収奪、農地破壊などの件数は2,350件であった。

*ロイター通信:ガザへの多国籍部隊派遣の米国提案の決議案は、正式にはまだ国連安保理で配布されていない。安保理ではトランプ計画の実施に関する協議が続いており、決議案の文言が修正中である。

*米国メディア:停戦合意発効以降、米国高官等のイスラエル訪問が続いたが、国家情報長官のタルシ・ギャバードも停戦合意の履行を支援するためにイスラエルを訪問した。

*イスラエル・メディア:イスラエル当局は、赤十字から受け取った遺体が、米国・イスラエル人人質イタイ・チェンのものであることを確認した。イスラエル政府は、残る遺体をすべて回収すると言っている。

11月5日 12:36am

*パレスチナ・クロニクル:西側メディアは、ハマスによる「集団レイプ」という「イスラエルのデマを検証もしないで報道するのに、イスラエル兵によるパレスチナ囚人への性的犯罪は、はっきりした証拠があるのに、無視するだけである。ロマナ・ルベオの小論を読まれたい。

*アル・ジャジーラ:アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍がナブルスにあるアスカール難民キャンプを襲撃したと報じた。

11月4日 11:46pm

*パレスチナ・クロニクル:イスラエル公共放送「カン」は、財務省のデータを引用して、これまでのイスラエルの戦争費用は2500億シェケル(763億ドル)と報じた。

*アル・ジャジーラ:アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル占領軍がジェニン南の町カバティヤを襲ったと報じた。

*CNN: イスラエル高官によれば、最初、イスラエル政府は国連承認のガザの国際部隊設置提案に難色を示していたが、米国の圧力でそれを覆した。また、高官は、イスラエルは米国主導の国際部隊設置決議案の作成に参加し、文言に影響を加えようとしていると言った。

11月4日 10:11pm

*パレスチナ・クロニクル:地域における反対勢力を一掃することがイスラエルの目的である。レバノンでは、米・イスラエル同盟がヒズボラの武装解除を推進している。イスラエルの戦略はレバノンに新たな戦争を仕掛け、ヒズボラを打ち負かすことで、同時にレバノン人民に苦痛を与えて、ヒズボラから離反させることである。<u>ロバート・インラケシュの小論</u>を読まれたい。

11月4日 9:58pm

*イスラエル・メディア:ネタニヤフ首相府は、赤十字から人質1人の遺体を受け取ったと発表した。この引き渡しは、 国際性十字委員会とアル・カッサム旅団の観察のもとで行われた。

*イェディオト・アハロノト:エヤル・ザミール参謀総長は、2014年からアル・カッサム旅団の捕虜となっていたイスラエル兵ハダル・ゴルディンの遺体返還を引き換えに、ガザ回廊南部ラファからハマス・メンバー約200人の退去を許可してもよいと言った。

*イスラエル軍:イスラエル軍は、アル・カッサム旅団が捕虜1人の遺体を発見し、引き渡しの手配をしたと発表したことを受け、赤十字が遺体引き取りに向かっていると発表した。

*イスラエル軍:イスラエル軍は、ガザ回廊南部のラファで大規模な建物破壊活動を行い、いくつかの地域を砲撃したと発表した。

*アル・ジャジーラ:アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍がハーン・ユーニス東部地区を激しい砲撃とヘリコプターによる攻撃を行ったと報じた。